

病院向け搬送ロボ「デリロトラクター」のデモンストレーション動画を公開

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、病院向けソリューション「スマートホスピタル」で活躍が期待される新製品 DeliRo® Tractor(デリロ®トラクター)のデモンストレーション動画を公開しました。



デリロトラクターによる薬剤搬送イメージ



デリロトラクター設置タブレットによる簡単操作



カート類とデリロトラクターの簡単連結



床貼付のランドマーク方式による自律移動の様子

医療現場では、高齢化による患者数増加と働き手不足に加え、感染症対策で業務のひっ迫が課題となっています。デリロトラクターは、病院内の搬送業務を人の代わりに行うことで、医療従事者が本体の業務に集中できる環境づくりをサポートするために開発されたロボットです。またロボットでの搬送は外部業者の往来が減ることにより、病院のセキュリティや、感染症対策を含めた衛生面の強化を図ることが可能です。

今回公開したデモンストレーション動画では、カートを連結する様子や、タブレットで搬送指示を送る様子、床に貼ったランドマークを読み取って走行する様子など、自動搬送の一連の流れや操作方法をご覧ください。また、各場面で、ロボット導入によって期待される効果についても紹介しています。病院 DX にご興味のある方はもちろん、病院 DX にあたってロボット導入や操作に不安がある方に特にご覧いただきたい内容となっております。

動画では表現されていませんが、デリロトラクターは ZMP のロボットマネジメントクラウドシステム ROBO-HI®(ロボハイ)を経由してエレベーターへ自動乗降することも想定されており、病院内全体での搬送自動化へ大きく貢献することが期待されます。

デモンストレーション動画は以下のデリロトラクター製品ページからご覧いただけます。

【デリロトラクター製品ページ】

病院向け搬送ソリューション | DeliRo Tractor(デリロトラクター)

URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/deliro/deliro-tractor>

【デリロトラクターについて】

デリロトラクターは牽引型の自動搬送ロボットです。デリロトラクターに様々なカートを連結することで、今まで人が運んでいたものを自動で指定の場所まで搬送することができます。

また、デリロトラクターはロボットに付属したタブレットによる直感的な操作や、ランドマークと呼ばれるシールを床に貼るだけで自動搬送ができる仕組み(ランドマーク方式)となっており、誰でも簡単に扱うことができます。



左:デリロトラクター正面、右:デリロトラクター背面

【仕様】

サイズ	W773mm×D1,266mm×H1,123mm
最高速度	3km/h
登板能力	4度
必要通路幅	1.5m
牽引力	300kg
自動運転方式	ランドマーク方式
充電時間	2.5時間
稼働時間	8.0時間

※開発中の製品のため仕様は変更となる場合がございます。また、牽引できる重量は走行幅やカートの大きさにより変わる場合がございます。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボセールス&ソリューション事業部

TEL: 03-5844-6313 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



VacuuRo®



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。